

一人一人が輝き、笑顔あふれる茂木中学校



# 茂木の風

長崎市立茂木中学校  
学校だより 第12号  
令和6年6月26日

「起こせ茂木の風 ～挑戦と感動～」

文責 校長 野田 希世美

## 茂木中学校生徒総会 ～より良い学校にするために～

6月19日に1年に1度の生徒総会を行いました。茂木中学校をよりよくするために、生徒会の会員である全校生徒が体育館に集まり、議案について討議を行いました。議長は3年生の小林さんと山下さんが行いました。

第1号議案・・・R5 生徒会活動報告を生徒会役員が行いました。

第2号議案・・・R6 生徒会活動計画 新たにいわき市との交流

第3号議案・・・「茂木中学校メディア宣言」についてのアイデア

それぞれの学年から学級で話し合った「メディア宣言」の案が出されて討議しました。「時間を決める。」「保護者と約束をする。」など意見が出されました。生徒会でまとめて1、2つ実行したいものを絞って、茂木中のメディア宣言が提案されます。

第4号議案・・・茂木中学校をよりよく明るい学校にするために

活発な意見が飛び交いました。2年生からは「全校での交流を増やしたい。」「動物を飼いたい。」「挨拶を活発にしたい。」3年生は「体育館を昼休みに使いたい。」「班活動を増やしてはどうか。」「多目的室のロッカーの整理整頓をきちんとしたほうがよい。」など建設的な意見が多く提案されました。



1年生も挙手をしてしっかり意見を述べる事ができていました。とても頼もしい限りでした。2年生は学級でしっかり話し合った内容をみんなに伝えることができました。そして、「～だからこうしたらどうか。」という案をしっかりと発表できました。3年生は学校全体を考えた先輩らしい発言が見られました。また、この日はどの生徒も真剣に総会に参加する態度がよかったです。全校生徒、真剣に話し合いに参加できました。素晴らしいですね！



**期末テスト終わった後が大切**テストが終了して、「点数が良かった!」「頑張った!」と言う人「悔しい!」

と言う人様々でした。大事なのはこれからどうするか。常に前進していきたいものです。「どうせ。」「でも・・・」と言いたい気持ちはちょっと置いて、今できることをやれるといいですね。勉強も部活動も皆さんのそれぞれの挑戦も小さな一歩からです。「小さいことの積み重ねがとんでもないところに行くただ一つの道だ。byイチロー」

